

(別紙 1)

令和 7 年度 社会福祉法人インクルふじ 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人 インクルふじ	法人番号	308105003152					
法人代表者氏名	理事長 細貝 多津美							
法人の主たる所在地	静岡県富士市伝法 86 番地 3							
連絡先	0545-23-1551							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	令和 7 年 6 月 5 日							
評議員会の承認年月日	令和 7 年 6 月 27 日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (令和 6 年度末現在)	1 か年度目 (令和 7 年度末現在)	2 か年度目 (令和 8 年度末現在)	3 か年度目 (令和 9 年度末現在)	4 か年度目 (令和 10 年度末現在)	5 か年度目 (令和 11 年度末現在)	合計	社会福祉 充実事業 未充当額
	28,940 千円							0 千円
	うち社会福祉充実事業費 (単位：千円)		▲28,940 千円					▲28,940 千円
本計画の対象期間	令和 7 年 6 月～令和 8 年 3 月							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1 か年度目	グループホームの増築事業	社会福祉事業	既存	既存のグループホーム 2 階を増築するための設計をする。	無	1,493,600
	グループホームの増築事業	社会福祉事業	既存	既存のグループホーム 2 階の増築工事をする。	無	26,262,500
	エレベーターの設置事業	社会福祉事業	既存	既存のグループホームにエレベーターを設置する。	無	4,466,000
	小計					32,222,100

2 か年 度目						
	小計					
3 か年 度目						
	小計					
4 か年 度目						
	小計					
5 か年 度目						
	小計					
合計						32,222,100

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	現在、利用者家族の高齢化に伴いグループホームのニーズがとて高くなってきている。そのニーズに応じていくために既存の施設を増築し利用者の居室を増床する。
② 地域公益事業	
③ ①及び②以外の公益事業	

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1 か年度目	2 か年度目	3 か年度目	4 か年度目	5 か年度目	合計
	計画の実施期間における事業費合計	32,222,100					32,222,100
	財源構成	社会福祉充実残額	28,940,000				28,940,000
		補助金					
		借入金					
		事業収益	3,282,100				3,282,100
		その他					

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

5. 事業の詳細

事業名	施設整備事業	
主な対象者	重症心身障害児（者）	
想定される対象者数	3 人	
事業の実施地域	富士市、富士宮市	
事業の実施時期	令和 7 年 6 月 30 日～令和 8 年 3 月 31 日	
事業内容	当法人に 2 棟グループホームがあるが、保護者の高齢化に伴い自宅で利用者の介助をすることが困難になり、入所施設のニーズは高くなってきている。 現在、富士宮市にあるグループホームの 2 階は会議室として利用している。その 2 階を増築し、利用者の過ごせる居室を増床する。 増築する既存の施設にはエレベーターが設置されていない。車いすの利用者が 2 階で過ごすためには、必要不可欠であるエレベーターを設置する。	
事業の実施スケジュール	1 か年度目	設計士、工事業者へ発注、施工していく。
	2 か年度目	
	3 か年度目	
	4 か年度目	
	5 か年度目	
事業費積算 (概算)	・グループホーム 2 階の増築（設計）：1,493 千円 ・グループホーム 2 階の増築（工事）：26,262 千円 ・グループホーム 2 階のエレベーター：4,466 千円	
	合計	32,221 千円（うち社会福祉充実残額充当額 28,940 千円）
地域協議会等の意見と その反映状況		

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由